

## いろ花塗装工事



いろ花の外壁の塗装工事を行ないました。明るいベージュ色となり可愛らしい印象を受けます。ご利用者と一緒に活動等で使う日が楽しみです。このように和泉の里では、施設や周辺環境の整備を行なっています。今後もご利用者の生活の質が向上するよう、大小様々な環境の整備を行なえればと思います。

支援員 岡田拓磨

## 春の味わい弁当



今年の「春の味わい弁当」は、「桜海老とあさりの炊き込みご飯」や「イカと筍の木の芽和え」など、春の旬のものをふんだんに詰め込んだお弁当を提供しました。桜の花びらが風に舞い、とても春満開な雰囲気で召し上がっていただきました。今年度もご利用者の皆様に楽しみにしていただける食事を提供していきたいと思います。栄養士 山本陽子

### 4月和泉の里ご協力

吉田福夫 (敬称略)

### 3月短期入所利用状況

日数 7日  
人数 男性2名（内日中0名）  
女性0名（内日中0名）

### 苦情・解決について

今月は苦情・解決に関わる事項はございませんでした。今後ともよろしくお願ひ致します。  
(苦情受付担当 山下祐輔)

## 編集後記

新しい年度が始まりました。新しい職員が入社し、担当の職員が変わることで、ご利用者も職員も期待不安が入り混じる時期だと思います。そんな中でもご利用者に「安心」「安全」「楽しい」生活を送っていただけますように、令和7年度も様々な事を企画、立案、実行していきます。今年度もよろしくお願ひ致します。

今月担当 岡田拓磨

## いずみのひろば

2025年 第347号  
発行日 2025年(令和7年)4月25日  
発行責任者 施設長 柴沼廣  
企画編集 森小津枝 岡田拓磨  
長山隆一 品川徹  
社会福祉法人清光会 障害者支援施設 和泉の里  
泉佐野市大木2247-1  
TEL 072-459-7613 FAX 072-459-7250  
【URL】 <http://s-seikoukai.or.jp/izuminosato>  
【mail】 izuminosato@nifty.com

# いずみのひろば

## 基礎を作る一年

令和6年度は、継続して感染症対応に追われる一年でしたが、無事終わることが出来ましたのも、ご家族の皆様をはじめ多くの関係者のご協力があってのことだと感謝しています。本当にありがとうございました。

翻って令和7年度は物価の高騰をはじめ、いつ起こるかわからない「南海トラフ」の危機、既存の感染症のみならず新たな感染症への恐怖と周りを見渡せば不安が募るばかりです。このような時期だからこそもう一度基本に戻り、基盤を作る取り組みをしていきたいと考えています。そこで今年度のメインテーマは、和泉の里としての人事評価に基づく「守・破・離」を挙げています。

「守」とは、現場職員がマニュアルや先輩からOJTを受けながら学び、独り立ちに向かっていく段階。(人事評価では1~2等級)この段階が一番大事。この段階で基礎を身につかないと次に進むことは困難。

「破」とは、先輩からの考え方ややり方なども取り入れそこから一步進めて発展させる段階。(人事評価では3等級)

「離」とは、独自の新しいものを生み出し、確立させる段階。専門的な取り組みを導入し、職員の興味関心から資格を取得し、先駆的な取り組みを始める段階。(人事評価では4等級~、専門職)

令和7年度は令和6年度同様の目標を掲げました。

①ご利用者、職員の「安全、安心」の担保

- ・自然災害、感染症発生時に対して「事業継続計画」に基づく訓練並びに研修の実施
- ・ご利用者の基本的人権を尊重し、ICTなども利用しご利用者の意向を最大限つかみ、適切に対応する福祉サービスの提供
- ・新型コロナウイルス感染症に限らず感染症対応への準備
- ・ハラスマント、メンタルヘルス、障害者虐待防止(身体拘束等の適正化も含む)への対応を重点的に実施

②社会から求められる施設に

- ・SDGs 17目標中12目標の実施  
特に、目標17 パートナーシップで目標を達成しようにおいては、新たに、sakurasaku音楽隊が結成され、地域との交流を深めています。

③障がい者福祉の専門職としての専門性、倫理性の向上

- ・職員の倫理性を高めるとともに、専門的な知識と技術の研鑽を行い、妥当性のある支援。
- ・リモートによる研修の活用
- ・自己申告シートでの面談を通じて、自己研鑽の方向性の見直し
- ・人権意識の向上

以上の目標を「守」「破」「離」の考え方のもと、いかに自らの等級において役割を最大限發揮し、特に最初の等級では(1~2等級)では基礎をしっかりと身に付け、和泉の里としてゆるぎない基盤を構築していく1年にしたいと考えています。

今年度も突然何が起こるかわかりませんが、昨年度同様協力しながら進めていけければと思っていますので、1年間ご協力よろしくお願いします。

和泉の里 施設長 柴沼 廣

